



労災の防止

快適な職場

心身の健康

2020.8.15 No. 348

連合愛知安全衛生センターだより

愛知県労働者安全衛生センター 〒456-0002 名古屋市熱田区金山町1丁目4-18 ワークライフプラザれある 3F
TEL(052) 684-0003 FAX(052) 684-0303 連合愛知ホームページからも閲覧できます <http://www.rengo-aichi.or.jp>

10月1日～7日は全国労働衛生週間 9月は準備月間

今年のスローガン 「みなおして 職場の環境 からだの健康」

全国労働衛生週間は、労働衛生に関する意識向上と、職場での自主的な活動を通じた労働者の健康確保を目的に昭和25年から毎年行われ、今年で71回目を迎えます。

近年、過重労働などによって命が失われることや健康障がい、メンタルヘルス不調、治療と仕事の両立支援、化学物質による重篤な健康障がいなどが課題となっています。このような状況を踏まえ労働者の健康管理や職場改善に、労使や関係者全員が一丸となって、積極的に取り組みを進めましょう。

【9月の準備期間中 特に重点的に実施してほしい事項】

- ①過重労働による健康障害防止のための総合対策の推進
- ②労働者の心の健康の保持増進のための指針等に基づくメンタルヘルス対策の推進
- ③労働災害の予防的観点からの高年齢労働者に対する健康づくりの推進
- ④化学物質による健康障害防止対策
- ⑤石綿による健康障害防止対策
- ⑥受動喫煙対策
- ⑦治療と仕事の両立支援対策の推進
- ⑧「STOP！熱中症 クールワークキャンペーン」に基づく熱中症予防対策の徹底

詳しくは、中災防HP <https://www.jisha.or.jp/campaign/eisei/index.html>



新型コロナウイルス感染症を拡大防止の観点から、三密を避けることを徹底しましょう

2020年6・7月度 愛知県の死亡災害発生状況 <7月28日現在速報値>

19人（3人） 対前年同期21人（2人） ※（ ）内は交通事故による死亡者の内数

	業種・規模	被災者	事故の型	災 害 状 況
6月	製造業 300人以上	作業員 50代 23年目	はさまれ・巻き込まれ	タイヤの製造工程において、「カーカス」の材料であるゴム製の反物を、送り出し装置から送り出した後、残った布を巻き取るため当該装置を反回転させていたところ、布ごと被災者の身体が装置に巻き込まれて死亡した。（布はカーカスどうしがくっつくことを防止するためのもの。）
	陸上貨物 運送事業 30～49人	運転者 50代 1年目	墜落・転落	配送先の工場において、被災者がトレーラーの荷台上（高さ約1.8メートル）で束状の鉄筋材（20本程度の束）に玉掛け作業を行っていた。玉掛け用具を鉄筋材の下に通すために、バールを使って鉄筋材を浮かせようとしていたところ、鉄筋材がバールから外れ、その反動で被災者は後ろ向き状態で頭部から地面に墜落し、首を骨折して死亡したものの。
7月	建設業 1～9人	作業員 40代 22年目	崩壊・倒壊	地下変電所の変圧器搬出作業に使用するための門型仮設吊架台（電動チェーンブロックで吊り上げ、電動ローラーに載せて横引きする装置）の仮組工事において、組立て中の門型架台が倒壊し、合図や補助作業をしていた被災者が倒れてきた鋼材（架台の一部：5m、400kg）に腹部を強打され死亡したものの。
	警備業 30～49人	警備員 40代 15年目	激突され	片側二車線の県道において、除草作業のため交通整理をしていた被災者（警備員）が、道路上で右側車線の走行車両を左側車線に誘導していた際、暴走してきた乗用車にはねられて死亡したものの。

安全衛生センター活動報告

安全衛生センター第3回理事会を開催

7月15日（水）に開催した理事会の主な内容は次のとおりです。4～6月の活動報告の後、確認事項①理事の交代②当面の日程③令和2年度労働保険年度更新まとめ④安全衛生アンケート結果について確認しました。

◇理事の交代

構成組織	新理事	旧理事
愛教組連合	杉浦 卓	仲野 吉彦

議事については、①令和2年度 健康づくり指導者セミナーへの参画および参加要請について②「安全衛生担当者研修会」の開催について③第32回総会の開催方法について④第4回理事会について提案し、すべて承認されました。



安全衛生センター アンケート結果報告

連合愛知安全衛生センターでは、センターの活動に対する認知度とニーズを把握し、センターとしての労働安全衛生活動を充実させていくため、加盟組合に対し、アンケートを実施しました。

〔実施時期 2020年3月～2020年4月 回答数 287組合 うち中小労組: 139組合〕

【安全衛生センターの活動について】

Q1 知っているものすべてに○をつけてください。

最も認知されている項目として「安全衛生センターだより」の発行が70% (59%)、続いて「労災防止キャンペーン (全国安全週間の取り組み)」の実施 60% (55%)、「心の相談室」60% (55%) であった。一方、「すべて知らない」との回答が9% (15%) だった。

項 目	全 体		中小労組	
	割合	件数	割合	件数
安全衛生センターだよりの発行	70%	201	59%	82
安全衛生DVDの無料貸し出し	31%	90	24%	33
各種研修会・セミナーの開催	57%	163	51%	71
労災防止キャンペーンの実施	60%	173	55%	76
労働安全衛生ハンドブックの配付	47%	135	39%	54
安全衛生センターのホームページ	47%	136	29%	40
心の相談室	60%	171	55%	77
愛知県中央メーデーのブース出展	43%	122	35%	48
労働保険手続き代行・加入支援	22%	63	12%	17
労災給付・雇用保険給付に関する相談	23%	65	16%	22
すべて知らない	9%	27	15%	21
		287		139

【貴事業場における課題について】

Q3 労働災害防止対策において今後強化すべきと思うものを、上位5つまで○をつけてください。

最も強化すべき項目として、「教育の充実」57% (58%)、続いて「災害発生の原因追究と対策」54% (55%)、「大規模地震・台風などの防災対策」49% (48%)、「若年労働者・経験年数の少ない労働者への対応」47% (47%) であった。

項 目	全 体		中小労組	
	割合	件数	割合	件数
安全衛生委員会の充実	39%	111	34%	47
災害発生の原因追究と対策	54%	156	55%	76
他社の災害対応事例の共有	45%	129	44%	61
労災防止のための教育の充実	57%	164	58%	81
リスクアセスメントの推進	41%	118	40%	55
効果的な安全パトロールの実施	34%	98	32%	45
啓発ツールの充実	15%	44	12%	17
高齢労働者への対応	39%	111	39%	54
外国人労働者への対応	20%	58	16%	22
若年労働者・経験年数の少ない労働者への対応	47%	136	47%	66
大規模地震・台風などの防災対策	49%	141	48%	67
外部専門家の活用	8%	24	9%	12
		287		139

【安全衛生センターへの要望・意見】

Q5 安全衛生センターに取り組んでほしい活動について

主に「中小労組に対する活動の充実」「スケールメリットを活かした活動事例の共有や意見交換の実施」「安全衛生センターの周知」についての要望が多く出された。

【活動事例の共有や意見交換を実施したいテーマ】

<安全>

- ・災害ゼロ達成に向けた活動
- ・安全意識の向上
- ・暑熱対策
- ・リスクアセスメントの取り組み 等

<メンタルヘルス>

- ・ストレスチェックの活用
- ・メンタル不調者に対する職場対応
- ・長時間労働防止策

【安全衛生センターの活動について】

Q2 参加または活用しているもの（過去に利用したものを含む）すべてに○をつけてください。

最も活用している項目として「安全衛生センターだより」の活用が43% (32%)、続いて「労災防止キャンペーン (全国安全週間の取り組み)」の実施23% (15%)・「各種研修会・セミナー」への参加が23% (12%) であった。一方、「活用したことがない」との回答が33% (44%) だった。

項 目	全 体		中小労組	
	割合	件数	割合	件数
安全衛生センターだより	43%	124	32%	44
安全衛生DVDの無料貸し出し	7%	19	1%	2
各種研修会・セミナー	23%	65	12%	17
労災防止キャンペーン	23%	67	15%	21
労災防止活動推進ハンドブック	12%	35	9%	12
労働安全衛生ハンドブック	20%	57	17%	23
安全衛生センターのホームページ	14%	41	9%	12
心の相談室	11%	31	11%	15
愛知県中央メーデーのブース出展	12%	35	9%	12
労働保険事務委託・労働保険に関する相談	4%	12	1%	1
労災給付・雇用保険給付に関する相談	3%	10	1%	1
参加または活用していない（したことがない）	33%	95	44%	61
		287		139

【貴事業場における課題について】

Q4 メンタルヘルス・健康確保対策において今後強化すべきと思うものを、上位3つまで○をつけてください。

最も強化すべき項目として、「ストレスチェックの活用」63% (65%)、続いて「メンタルヘルスに関する教育の充実」63% (58%)「メンタル休職者に対する復職支援」44% (41%)、「感染症対策」39% (43%) となった。

項 目	全 体		中小労組	
	割合	件数	割合	件数
ストレスチェック結果の活用	63%	181	65%	90
メンタルヘルスに関する教育の充実	63%	181	58%	81
メンタル休職者に対する復職支援	44%	125	41%	57
健康診断の受診および内容の充実	32%	92	39%	54
健康経営の推進	23%	66	16%	22
感染症の対策	39%	112	43%	60
啓発ツールの充実	9%	26	4%	5
外部相談窓口の活用	13%	38	17%	24
		287		139

※ () は中小労組の値

アンケート結果をふまえ、安全衛生センターでは、

- ①中小労組に対する活動の強化
- ②スケールメリットを活かした取り組み事例の共有
- ③ホームページの充実・周知
に取り組めます

今後も安全衛生センターの諸活動につきましてご理解・ご協力をお願いします。
アンケートにご協力いただきましたみなさまありがとうございました。

